

商 況

◎米國金物商況 四月上旬

銑鐵及鋼材類の價格は殆んど日々上進し最近ベセマー銑は一噸に付一弗、五〇%のフェロシリコンは一噸に付二十五弗薄板は一噸に付五弗乃至十弗の昂騰を報せり。

米獨國交斷絶以來政府の買付せる軍需品其他の數量は全部の生産數量に比し必ず其割合多きと言ふを得ず隨て一般市場には未だ著しき變調を及ぼすに至らされとも只比較的割合多きは鋼板にして鋼板使用者は爲に多少の影響を蒙れり。

一、銑鐵

三月中に於ける製鋼及熔鑛爐の作業狀態は十一月以來になき好結果にして二月中の銑鐵產出高二、六四五、二四七噸(一日平均九四、四七三噸)に比し三月中の產出高は三、二五〇、七五七噸(一日平均一〇四、八六三噸)にして十一月以來の最高產出額を示せり、又、三月一日現在に於て作業せる熔鑛爐は三百十六基にして一日九七、一六七噸を產出せるに比し四月一日現在の熔鑛爐は三百三十一基にして大部分は高價なるコークスを使用し一日一〇七、七六六噸を產出せり。

三月中ピッツバークに於て行はれしベリシツク銑一千噸以上の取引のベリスは三十二弗五三七にして二月中のベリスより二弗五三七高値なり。

ピッツバーク地方に於ける時價はスタンダードベセマー銑三十九弗乃至四十弗ベリシツク三十五弗乃至三十六弗マリエブルベセマー銑三十七弗乃至三十八弗^{No.2}フアノドリ銑三十八弗乃至四十弗グレイフォージ三十五弗乃至三十六弗を唱へ居れり而して來年上半年渡ものは直渡ものよりは四弗乃至五弗安値にて買付出來得る模様なり。

二、ピレット及薄板鋼片

ピレット及薄板鋼片に對しては多く取引行はれざる模様にして只ベセマー薄板鋼片一千噸は五月及六月渡にて七十二弗にて取引ありたるに過ぎず最近不用鋼片の商談時々成立し大數量のものは三十九弗乃至四十一弗にて取引せらる。

時價ピッツバーク及ヤングストン渡にてソフトベセマー及オープンハースのピレット及薄板鋼片は七十弗乃至七十五弗にして十吋未満の炭素含有〇、二五以下のものは九十五弗乃至百弗見當なり。

三、鋼板

A 厚板

ピッツバーク地方の工場は厚四分の一時以上の厚物に對して値上を發表し本年十月より十二月渡ものにて六仙を

唱へ相當商談成立せし模様なり。

造船用鋼板は目下八仙乃至九仙見當なれとも十二仙位迄は當然騰貴すべく一般に豫期し居れり。

ピッツバーグ地方に於ける時價は厚四分の一時以上もの最低價格は五仙五〇乃至六仙又造船用鋼板は八仙乃至九仙なり紐育に於てはユニバーサルプレート五仙六六九乃至六仙六六九タンク用鋼板五仙六六九乃至六仙五六九造船用鋼板七仙一六九乃至八仙一六九見當なり。

B 薄板

アメリカ、シート、エンド、チンプレートコンパニーは四月二日より本年下半年期渡もの、引渡を開始し價格は燒鈍濟No³乃至No⁸もの四仙九五ベセマー黒薄板²⁸五仙五〇を唱へ而も需要は甚だ多く已に本年下半年期渡としては引受切れざる程の數量に達せる由なり。

四、棒鋼及棒鐵

本年中の棒鋼生産高全部に對しては事實契約濟の状態なり而して棒鐵に對する需要も莫大なる數量に上りピッツバーグ地方の工場にては普通三ヶ月若くは四ヶ月間内の引渡にて取引行はれり時價引渡期限を定めざるものにて棒鋼三仙三五、二ヶ月若くは三ヶ月渡ものは三仙五〇乃至三仙七五を唱へ桑港地方にては三吋以下の丸及角鋼は四仙七及三吋以上ものは五仙二五、平鋼は四仙七五見當なり。

五、建築用鋼材

價格は依然高値を保持し居るに拘はらず橋梁製作所其他よりの新規需要は益々増大せり。

時價十五吋以下の工形及溝形鋼三仙六〇乃至三仙七五を唱へ少數量の直渡もの四仙二五乃至五仙見當なり。

六、軌條

重軌條に對する大注文は漸く其跡を絶つに至りしか工場にては已に本年及來年の生産力全部は殆んど引受濟なるを以て其以上の引受を欲せざる模様なり。

鑛山業者よりの輕軌條の注文續出し價格も亦頗る強硬なり。

ピッツバーグ地方に於ける時價左の如し。

八封度乃至十封度 五十八弗

十二封度乃至十四封度 五十七弗

十六封度乃至二十封度 五十六弗

廿五封度乃至四十五封度 五十五弗

ベセマー重軌條 三十八弗

オープンハース重軌條 四十弗

七、ワイヤロッド

新規需要は依然供給を超過し爲めに價格は益々上進せり。

ハイカーボンロッドは九十弗乃至百十弗又アシットロッドカーボン八十乃至九十%ものは百二十五弗にて取引行

はれり時價ソフトベセマー、オープンハースもの八十五弗、ハイカーボン百弗乃至百十五弗を唱へり。

八、銅

市況情勢を生し取引閑散状態なり。

九、錫

市場は依然強硬状態を持続せり。

十、亞鉛

取引取る閑散にして下押氣味なり。

十一、安質母尼

價格は高値を保持するも事實取引なく支那及日本物三十六仙見當なり。

◎英國金物商況——三月中旬

一、銑鐵

クリブランドに於ける市場の狀況は著しき變調なし、從來へマタイト銑銍出の或熔鑛爐は最近普通のファンドリ銑熔出に變更せしか其他の熔鑛爐も引續き早晚變更すべく豫想せらる現時各工場共に労働者及材料不足の爲め作業上頗る困難を感せり。

製鋼用銑に對する需要再び振起せるかクリブランド地方に於ける熔鑛爐の熔出銑變更はへマタイト銑使用者に少なからざる影響を及ぼすなるへし。

二、半成品

ビレット及薄板鋼片に對する政府公表の最高價格は從來通り十磅七志六片なり而して各工場共依然政府注文品の製作に全力を傾注し普通消費者間の取引は品物全く缺乏し殆んど休止の状態なり。

ワイヤロットの市況も頗る強硬にしてc. i. f. 二十九磅乃至三十磅を唱へ而して短期渡ものは到底望み難し。

三、鋼製品

鋼製品の取引は益々困難なる状態となれり工場の製品全部は政府注文に縛られ鋼鐵製品に對しては莫大なる需要あるも到底商談困難なり。

其他の鋼材の需要も不相變頻出し以前より尙ほ一層逼迫せり而して棒鋼及形鋼の價格はf. o. b. 十四磅十五志乃至十五磅十志なり。

四、亞鉛引鋼板

價格は依然居据り内外國共に商談頗る閑散状態にして當分回復の見込なし時價鍍板^{No24}もの二十八磅乃至二十八磅十志を唱へ居れり。

現今各工場共に本國政府及同盟國政府注文の黑薄板製造に忙殺せられ居れり。

五、銅

最近標準銅の價格は再び低落せり、茲は明かに供給稍や増加せるに起因す。

六、亞鉛

普通消費者の需要喚起と亞米利加市場に支配せられ價格漸騰の氣味なり、最近五十三磅乃至五十七磅に騰貴せり而して買手は五十六磅五志以下を主張せるも賣手は五十七磅十志を唱へり。

◎内國金物商況

一、鋼材類

一時奔騰を重ねし鐵市場も四月中旬以降より頓に荷動き澁り勝ちとなり最近にては需要全く減退せる有様にて價格も一時の最高値段より約壹割方の低落を見るに至れり然れとも米鐵は入電毎に高報を傳へ且つ積出期も頗る不確實にして到底年内の入荷は豫期し難き有様なるを以て殆んど新規注文を進むるの餘地なし斯くの如く鐵材は益々輸入難を加ふるのみならず内地製品も到底需要を充たすに足らざるの状態なる爲め此現狀を以て推移せんか遂には全く品逼迫を告げ勢ひ今一段の昂騰を見るに至らん乎。

今東京方面の成行相場を示せば左の如し(拾貫目に付)

	四月中旬	四月下旬	五月上旬
一棒 鋼	一一、八〇〇	一一、七〇〇	一一、四〇〇
一鋼 板	一九、〇〇〇	一九、〇〇〇	一八、五〇〇
一丸 釘	一九、九〇〇	二〇、三〇〇	二〇、七〇〇

又最近某所入電の米國相場を示は次の如し(英壹噸に付)

四月十五日 造船用鋼板十一、十二月積 c. i. f. 一九〇弗

四月十七日	鋼板 3' x 6' x 28、九月積	二三四弗
四月十九日	鋼板 4' x 8' 厚 1/8 乃至 1/2、九月、十月積	一九六弗
同	鋼板 5' x 10' 厚 1/8 乃至 1/2、九月、十月積	一九四弗
四月二十日	丸鋼及角鋼 1/2 乃至 3/4 平鋼 1/4 x 2" 以上七、八月積	一二〇弗
四月廿三日	鋼板 3' + 6' x 1/2 百噸九、十月積	一八六弗
四月廿四日	丸鋼 1/2 乃至 2 2/3、七月積	一一八弗
四月廿四日	山形鋼 1/4 x 2 1/2 乃至 3/8 x 3 1/2、七月、八月積	二三弗吾仙
四月廿六日	鋼板 3' x 6' x No. 28、七月積	二三二弗
四月廿九日	丸鋼 5' 及 6' 八、九月積	一六六弗
五月九日	丸鋼並時 八、九月積	一三弗吾仙

A 棒鋼

價格昂騰の爲めか四月中旬以來賣行稍や不振を呈し勢ひ價格も幾分安含みとなれり而して米本國市場は入電毎に高値を報し居れとも丸鋼は内地製品時々出廻はる爲め一時の最高價格より約壹割方遂に下落せり然れとも市場在荷豊富と言ふを得ざるを以て早晚挽回するならんと豫想せらるゝも同前大體に弱含みなり。

B 鋼板

四月中旬より下旬迄は最も賣行好況なりし鋼板も本月上旬に入り幾分實需衰へ氣味となり自然價格も一般下押氣味となれり唯薄板ものは外注殆んど不可能なる爲め品に依りては反て騰貴せるものあり。

C 形鋼

久しく保合状態なりし山形鋼も近來造船界の活躍に伴ひ需要頻出し相當荷動ありし爲め價格上進し氣配強硬なり。

工形及溝形鋼も在荷薄の爲め依然強含みなり。

D 亜鉛引鋼板

原板の輸入難に連れ在荷益々品薄となり爲めに底意極めて強硬なり。

E 軌條

重輕軌條共に需要頻出するも在荷拂底を告げ價格も亦法外なる高價を主張せり特に輕軌條は炭界及金物界の好況に伴ひ炭坑及鑛山の需要頻りに喚起せるも突飛なる高價の爲め買手の多くは手控姿にて商談兎角不調勝なる模様なり。

F 鋳力板

品薄の爲め價格漸騰の氣配あり。

G 丸釘

三月以來引續き昂騰を重ねし丸釘は今や相當高値を保持せるか此上の騰貴は目下賣行捗々しからざる折柄なれば望み難く當分保合状態なるへし。

二、銑鐵

印度禁輸の報傳はりし以來一時熱狂的の相場を演出せし銑鐵市場も印度銑絶對禁輸に非らざると比較的實需振はさるとに依り頭打ちの姿となり茲許百六七十圓の保合状態にあり。

三、銅

大手筋輸出商談としては七八月頃迄は多額の契約ある爲

め現物は常に拂底勝なるも新規商談は船腹其他の關係に依り最近成立せし商談なき模様なるも一般底意強く電氣銅短期物八十一圓より八十二圓先物（八九月）七十八圓見當なり。

四、亞鉛

新規輸出商談捗々しからざるも曩に賣越せる爲め市場堅實にして地流物二十六圓より二十六圓三十錢バージン物二十七圓見當なり。

五、錫

産地入電は非常なる高値を報し新嘉坡百四十五圓香港物百三十八圓見當なり且つ許可證等の關係より輸入益々困難を感じ隨て先々尙ほ引締るへき氣配あり。

六、安質母尼

原鑛硫化は二百六十圓位に昂進し且つ石炭及鐵屑等騰貴せる以外に職工不足の爲め多量の製煉出來ざる關係より現品薄を告げ現物三十三圓七月物三十二圓見當なるも前途尙ほ一段の高値を演出すべく豫想せらる。

